

～事例に学ぶ～

マンション建替え

実践講座

開催のお知らせ

旭化成不動産レジデンスでは、建替えをご検討中の管理組合の皆様のために、マンション建替えに関する様々な課題をテーマにしたセミナー「マンション建替え実践講座」を継続開催しています。実践講座では、事例に即した講演は勿論、専門家やプロジェクトの担当者と直接の質疑や意見交換が可能ですので、マンション建替えについての実践的な情報に触れる貴重な機会になると存じます。

2019年度第1回講座を下記要領にて開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。

■■ 講演 I ■■

マンション再生初級講座～何から始める？どこから始める？～

管理組合にとってマンション再生の検討はマンションの将来を決定する重要な取り組みです。検討には外部の専門家の支援を受けることが一般的ですし、中断・再開を経ることで非常な長期間を要することもあります。では、マンション建替えに成功した管理組合では、検討の主体となったのはどのような組織だったのでしょうか？また、検討組織はどのような目標の下、どのような活動をしたのでしょうか？当社が参画した建替え事例のケーススタディを通じて考えます。

■■ 講演 II ■■

事例研究～都心マンションの再生と課題を考える～

本年3月に着工した渋谷区の「三信マンション」は当社が参画した33件目のマンション建替えであり、最寄駅が「表参道」という都心立地のマンションでした。都心マンションの再生では、店舗・事務所を含む複合用途の建物、少ない所帯数（区分所有者数）、賃貸化の進行など、建物計画や合意形成活動に影響を与えるいくつかの課題があります。当社がお手伝いしてきた都心マンションの建替え事例を通じて、これらの課題による影響と対応を考えます。

日時	2019年6月22日（土） 13時30分～16時00分（終了後個別相談）※受付開始：13時～
会場	「TKP 御茶ノ水カンファレンスセンター」ホール 2B 千代田区神田駿河台4-3 新お茶の水ビルディング 2階 ※裏面の地図をご参照ください。
定員	50名 ※定員になり次第締め切らせていただきます。 ※1組合3名までのご参加とさせていただきます。
会費	無料
お申込み方法	裏面の申込み用紙にご記入の上、FAXにてお送りください。 ※当研究所HP「イベント・セミナー情報」からもお申込み可能です。
お申込期限	2019年6月18日（火）

マンション建替え研究所のホームページに経験者の声（建替え経験理事座談会）を追加しました。是非ご覧ください。



マンション建替え実践講座 参加申込書 (東京会場・第1回)

※下記の個人情報取り扱いにご同意の上お申し込みください

マンション名	
所在地	〒
ご参加者氏名及び 役職 (ex. 理事長) 等	ご氏名 :
	役職等 :
	代表者連絡先
	TEL : FAX : E-mail :
ご参加者氏名及び 役職等	ご氏名 : 役職等 :
ご参加者氏名及び 役職等	ご氏名 : 役職等 :
当日個別相談をお受けします <u>ご希望の場合は相談内容を 記入ください</u>	

※上記個人情報は以下にて取り扱います。

・旭化成不動産レジデンス株式会社の個人情報保護方針(※)に基づき管理するとともに、法令およびその他規範にしたがって、下記目的の範囲で利用します。

1. カタログ・資料等の送付、見学会・セミナー等の各種イベント等のご案内
2. 事業計画のご提案、図面・書類等の作成のための各種調査及び各種サービスの提供
3. 商品やサービス等の開発・改善のためのアンケートへのご記入のお願い

※個人情報保護方針に関するホームページアドレス : <https://www.afr-web.co.jp/fudousan/info/privacy.html/>

・旭化成不動産レジデンスグループ会社、提携先、業務委託先等上記個人情報が提供される場合があります。

※ FAX 送付の際はこのページを切り取らずにお送りください。

※ お申込み受付後、受付票を FAX または E-Mail にてお送りいたします。**当日は受付票をご持参ください。**

※ お問合せ先:旭化成不動産レジデンス(株)マンション建替え研究所

担当: 向田・佐藤 三枝子 TEL: 0120-691-512 (土曜日・日曜日・祝日は定休日とさせていただきます。)

URL: <https://www.afr-web.co.jp/tatekae-lab/>

【会場】

千代田区神田駿河台 4-3
新お茶の水ビルディング 2階
TKP 御茶ノ水カンファレンスセンター
ホール 2B

JR 御茶ノ水駅	
聖橋出口	徒歩 約 1分
地下鉄	
御茶ノ水駅歩 4分	
新御茶ノ水駅 B1 出口直結	
参加者用の駐車場の用意はございませんので、ご注意ください。	

